

岐阜県産業技術総合センター紙技術講演会のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当センターの業務にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

このたび、当センター繊維・紙業部では、県内の製紙関連の企業を対象に以下のとおり技術講演会を開催致します。本年度は【レス・キャッシュ社会における新しい日本銀行券について】と【繊維長分布測定の原理と活用方法】と題して、専門家の方にご講演いただきます。

ご多用中とは存じますが、是非とも多くの方のご参加をお待ちしております。

- ■ 主 催 ■ ■ 岐阜県産業技術総合センター
- ■ 日 時 ■ ■ 令和6年12月12日（木） 13：30～16：30
- ■ 開催場所 ■ ■ 岐阜県産業技術総合センター
実験棟A 2階 A201 多目的ホール（関市小瀬1288番地）
- ■ 参加料 ■ ■ 無料
- ■ 定 員 ■ ■ 50名 ※先着順

◆◆◆◆◆◆◆◆ プ ロ グ ラ ム ◆◆◆◆◆◆◆◆

演題1 『レス・キャッシュ社会における新しい日本銀行券について』

講師 独立行政法人国立印刷局研究所 所長 丸山 誠二 様

令和6年7月に新しいお札（日本銀行券）が約20年ぶりに発行されました。現在、政府方針としてキャッシュレス決済が推進され、お札の使用機会は減少傾向にありますが、通貨単位の信頼は現金の価値に支えられており、その信頼確保は不可欠であります。

本講演では、「レス・キャッシュ社会における新しい日本銀行券について」と題しまして、お札の製造を約150年間にわたり担ってきた国立印刷局から、今回のお札刷新の意義、新しいお札の券面デザイン及び偽造防止技術等について紹介します。

演題2 『繊維長分布測定の原理と活用方法』

講師 ABB株式会社 プロセス・オートメーション事業本部
プロセスインダストリー事業部 事業部長 依田 裕道 様

パルプの繊維長は紙の強度に大きく影響し、繊維長分布測定は品質管理やトラブル分析、新製品開発に不可欠と言われております。近年は繊維長と同時にパルプ繊維のフィブリル化等も数値評価できる機器も開発されております。本講演では、繊維長分布測定の原理をわかりやすく説明し、測定機器で得られた結果をどのように解析するのかを解説します。

機器見学会 『L&Wファイバーテスタープラスの実機見学、測定デモ』

パルプ繊維のフィブリル化指数も測定可能なABB株式会社のL&Wファイバーテスタープラスの実機見学、測定デモを行います。パルプスラリーをご持参いただき、繊維長分布やフィブリル化指数等を実際に測定することも可能です。

■■ 申し込み方法 ■■

以下のURLまたは二次元コードから、必要事項をご記入の上、お申込みください。

<申込URL>

<https://logoform.jp/form/T8mB/760396>

<二次元コード>



申込期限：令和6年12月6日（金）

■■ お問い合わせ先 ■■

岐阜県産業技術総合センター 繊維・紙業部 仙石、浅野

TEL 0575-29-7156（繊維・紙業部ダイヤルイン）0575-22-0147（代表）

FAX 0575-24-6976 E-MAIL seminar_filber@gitec.rd.pref.gifu.jp